

当選5回以上、参院当選3回以上で、閣僚経験のない議員は党内に計59人。各派はこうした「入閣待望組」を抱えている。石原派も、当選6回の平沢勝栄衆院議員(東京17区)らを閣僚に推す声がある。ただ、党内には「人事は、首相が全部決める。派閥で結束してもあまり意味がない」(中堅議員)と冷めた声もある。

### ふるさと納税

#### 控除倍増検討

菅房長官

菅官房長官は5日、居住地を問わず、出身地や応援したい自治体に寄付し、一定の税控除が受けられる「ふるさと納税制度」について、「(控除)額を2倍にするとか、手続きをもっと簡単にするのかも含め、しっかりと取り組んでいく」と述べ、拡充を目指す考えを示した。現行では、控除の上限は住民税の約1割となっている。国家戦略特区に指定された兵庫県養父市で農園などを視察後、記者団に語った。菅氏は「地方創生本部」(本部長・安倍首相)の準備室を7月中旬にも設置する考えを示した。

## 医者選びで、いのちが10年延びる、縮む!

おひとりさま時代、孤独死と言われず、平穏死と言われたいならば、どんな医者を「かかりつけ医」に選べばいいのか? 超高齢社会で激変する医療制度、これまでの常識は崩壊する!

# 「大病院信仰」どこまで続けますか

- どこまで大病院にすぎるか、すぎれるか
- 総合的に診れないのが、「総合病院」
- やっと病院に入ってもすぐに出されるのは何故??
- どうして望んでもいないのに「在宅、在宅」と言われるのか?
- 糖尿病専門医に長年通っていたが、気がつけば肺がん末期!
- 大病院に、家族だけのお薬受診を続ける意味はあるのか?
- コレステロール薬の副作用に気がつくまでなぜ2ヶ月もかかる?
- 遠くの名医より近くの「かかりつけ医」の時代が必ず来る!
- まずは病院の専門医と近くの「かかりつけ医」の二刀流から!

絶賛  
発売中!



●1300円(税別)  
ISBN 978-4-07-294817-0  
四六判 224ページ

ベストセラー  
『「平穏死」10の条件』の  
著者・医師長尾和宏が語る

主婦の友インフォス情報社 発売:主婦の友社 ☎0120-916-892